

ONE HUNDRED
FAMOUS CLASSICS
IN CHINA

唐 宋 傳 奇

中國
古典
名著
百部



中国古典名著百部

唐宋传奇

鲁迅/辑录

远方出版社

目 录

王 度	(1)
古镜记	(1)
张 陶	(8)
游仙窟	(8)
宋之荫	(21)
郭 纯	(22)
李庆远	(22)
王 燧	(23)
张利涉	(23)
张 璠	(23)
阎玄一	(24)
吉 頊	(24)
李 勣	(25)
何 婆	(25)
沈既济	(27)
枕中记	(27)
任氏传	(29)

◆ 中国古典名著百部

李公佐	(34)
庐江冯媼传	(34)
南柯太守传	(35)
谢小娥传	(40)
古岳渎经	(42)
 陈 鸿	(44)
东城老父传	(44)
长恨歌传	(47)
 白行简	(50)
李娃传	(50)
三梦记	(56)
 何延之	(58)
兰亭始末记	(58)
 陈玄祐	(62)
离魂记	(62)
 许尧佐	(64)
柳氏传	(64)
 李景亮	(67)
李章武传	(67)
 李朝威	(70)
柳 毅	(70)

蒋 防	(77)
霍小玉传	(77)
元 稹	(83)
莺莺传	(83)
薛 调	(88)
无双传	(88)
沈亚之	(92)
湘中怨解	(92)
冯燕传	(93)
牛僧孺	(95)
崔书生	(95)
郭元振	(96)
齐推女	(98)
韦 迥	(101)
周秦行记	(101)
柳 玢	(104)
上清传	(104)
吕道生	(106)
卖槌媪	(106)

◆ 中国古典名著百部

- 刘 肃 (107)
 崔思兢 (107)
- 杜光庭 (108)
 虬髯客传 (108)
 姚氏三子 (111)
 维扬十友 (113)
- 包 涓 (115)
 峡口道士 (115)
- 马 总 (117)
 廉 广 (117)
- 房千里 (119)
 杨娼传 (119)
- 牛 肃 (121)
 吴保安 (121)
 马待封 (124)
 李 颙 (125)
 张藏用 (126)
 苏无名 (127)
 田氏子 (128)
- 李复言 (129)
 尼妙寂 (129)
 薛 伟 (131)

李 俊	(132)
杜子春	(134)
张 老	(137)
定婚店	(140)
李卫公靖	(141)
裴 湛	(143)
薛用弱	(146)
贾人妻	(146)
王 维	(147)
王之涣	(148)
王积薪	(149)
袁 郊	(151)
红 线	(151)
裴 铤	(154)
裴 航	(154)
高 昱	(156)
周 邯	(158)
樊夫人	(159)
张无颇	(161)
马 拯	(163)
薛 昭	(164)
元柳二公	(166)
萧 旷	(169)
姚 坤	(171)
封 陟	(172)

◆ 中国古典名著百部

蒋 武	(174)
文 箫	(175)
江 叟	(177)
邓 甲	(178)
赵 合	(179)
曾季衡	(181)
金刚仙	(182)
卢 涵	(184)
颜 浚	(185)
陶尹二君	(187)
陈鸾凤	(189)
宁 茵	(190)
王居贞	(192)
孙 恪	(192)
昆仑奴	(195)
许栖岩	(197)
韦自东	(198)
郑德璘	(200)
崔 炜	(202)
聂隐娘	(206)
薛渔思	(209)
申屠澄	(209)
叶静能	(210)
范 摅	(212)
韦 皋	(212)

皇甫枚	(214)
温京兆	(214)
绿 翘	(215)
飞烟传	(216)
王知古	(219)
却 要	(223)
张 读	(224)
吴全素	(224)
阎丘子	(227)
杨 叟	(228)
郑还古	(230)
李 黄	(230)
段成式	(233)
崔玄微	(233)
叶 限	(234)
僧 侠	(236)
皇甫氏	(238)
嘉兴绳技	(238)
京都儒士	(239)
画琵琶	(240)
吴 堪	(240)
车中女子	(242)
义 侠	(243)
崔慎思	(244)

孟 道	(245)
杨虞卿	(245)
崔 护	(245)
骆宾王	(246)
康 骅	(248)
田膨郎	(248)
李使君	(249)
孙 道	(251)
张住住	(251)
楚 儿	(252)
牛 峤	(254)
王 生	(254)
高彦休	(256)
杜 牧	(256)
赵 和	(258)
温庭筠	(260)
华州参军	(260)
赵 存	(262)
陈义郎	(263)
窦 玆	(264)
阳 城	(267)
范 油	(268)

范 资	(269)
刘崇龟	(269)
杀妻者	(270)
薛昌绪	(271)
王定保	(272)
李 回	(272)
宣慈寺门子	(273)
冯翊子	(274)
崔张自称侠	(274)
景 焕	(276)
杨于度	(276)
宋 庠	(277)
杨无敌	(277)
乐 史	(279)
绿珠传	(279)
杨太真外传	(282)
欧阳修	(296)
卖油翁	(296)
司马光	(297)
钱若水	(297)

◆ 中国古典名著百部

- 胡顺之····· (298)
- 张 实····· (300)
- 流红记····· (300)
- 秦 醇····· (303)
- 赵飞燕别传····· (303)
- 谭意哥传····· (307)
- 刘 斧····· (312)
- 陈叔文····· (312)
- 王 榭····· (313)
- 柳师尹····· (317)
- 王幼玉记····· (317)
- 沈 括····· (321)
- 狄青智取常项····· (321)
- 吴中士人····· (321)
- 魏 泰····· (323)
- 邓綰拍马····· (323)
- 赵与时····· (324)
- 林灵素传····· (324)
- 赵令畤····· (327)
- 李幼清····· (327)

周 密	(328)
台妓严蕊	(328)
放翁鍾情前室	(329)
徐 铉	(331)
刘处士	(331)
吴 淑	(332)
洪州书生	(332)
苏 軾	(333)
书杨朴事	(333)
王得臣	(334)
范仲淹上疏	(334)
邵伯温	(335)
苏轼见王安石	(335)
石工不刻元祐碑	(336)
洪 迈	(337)
侠妇人	(337)
王 粲	(339)
陈秀公见王安石	(339)
王明清	(340)

◆ 中国古典名著百部

- 庆州老兵····· (340)
- 陆 游····· (341)
- 东坡南迁····· (341)
- 吴 炯····· (342)
- 司马光读书独乐园····· (342)
- 叶绍翁····· (343)
- 陈亮戏为相····· (343)
- 罗大经····· (344)
- 村庄鸡犬····· (344)
- 佚 名····· (345)
- 补江总白猿传····· (345)
- 秀师言记····· (347)
- 板桥三娘子····· (348)
- 许老翁····· (350)
- 冯 俊····· (351)
- 邓 广····· (352)
- 翁彦枢····· (353)
- 李 暮····· (354)
- 灵应传····· (355)
- 王魁传····· (362)
- 梅妃传····· (363)
- 李莺莺····· (366)
- 李师师外传····· (368)

目 录 ◆

周处士	(372)
唐先生	(374)
裴玉娥	(375)
徐神翁	(378)

王 度

古镜记

隋汾阴侯生，天下奇士也。王度常以师礼事之。临终，赠度以古镜，曰：“持此则百邪远人。”度受而宝之。镜横径八寸，鼻作麒麟蹲伏之象，绕鼻列四方，龟龙凤虎，依方陈布。四方外又设八卦，卦外置十二辰位，而具畜焉。辰畜之外，又置二十四字，周绕轮廓，文体似隶，点画无缺，而非字书所有也。侯生云：“二十四气之象形。”承日照之，则背上文画，墨入影内，纤毫无失。举而扣之，清音徐引，竟日方绝。嗟乎，此则非凡镜之所同也。宜其见赏高贤，自称灵物。侯生常云：“昔者吾闻黄帝铸十五镜其第一横径一尺五寸，法满月之数也。以其相差各校一寸，此第八镜也。”虽岁祀悠远，图书寂寞，而高人所述，不可诬矣。昔杨氏纳环，累代延庆，张公丧剑，其身亦终。今度遭世扰攘，居常郁快，王室如毁，生涯何地？宝镜复去，哀哉！今具其异迹，列之于后。数千载之下，倘有得者，知其所由耳。大业七年五月，度自御史罢归河东，适遇侯生卒，而得此镜。至其年六月，度归长安。至长乐坡，宿于主人程雄家。雄新受寄一婢，颇甚端丽，名曰鹦鹉。度既税驾，将整冠履，引镜自照。鹦鹉遥见，即便叩头流血，云：“不敢住。”度因召主人问其故。雄云：

“两月前，有一客携此婢从东来。时婢病甚，客便寄留，云：‘还日当取。’比不复来，不知其婢由也。”度疑精魅，引镜逼之。便云：“乞命，即变形。”度即掩镜，曰：“汝先自叙，然后变形，当舍汝命。”婢再拜自陈云：“某是华山西府庙前长松下千岁老狸，大形变惑，罪合至死。遂为府君捕逐，逃于河渭之间，为下邳陈思恭义女，思恭妻郑氏蒙养甚厚。嫁鸚鵡与同乡人柴华。鸚鵡与华意不相惬，逃而东，出韩城县，为行人李无傲所执。无傲，粗暴丈夫也，遂劫鸚鵡游行数岁。昨随至此，忽尔见留。不意遭逢天镜，隐形无路。”度又谓曰：“汝本老狐，变形为人，岂不害人也？”婢曰：“变形事人，非有害也。但逃匿幻惑，神道所恶，自当至死耳。”度又谓曰：“欲舍汝，可乎？”鸚鵡曰：“辱公厚赐，岂敢忘德。然天镜一照，不可逃形。但久为人形，羞复故体。愿絏于匣，许尽醉而终。”度又谓曰：“絏镜于匣，汝不逃乎？”鸚鵡笑曰：“公适有美言，尚许相舍。絏镜而走，岂不终恩？但天镜一临，窜迹无路。惟希数刻之命，以尽一生之欢耳。”度登时为匣镜，又为致酒，悉召雄家邻里，与宴谑。婢顷大醉，奋衣起舞而歌曰：“宝镜宝镜，哀哉予命！自我离形，而今几姓？生虽可乐，死必不伤。何为眷恋，守此一方！”歌讫，再拜，化为老狸而死。一座惊叹。大业八年四月一日，太阳亏。度时在台直，昼卧厅阁，觉日渐昏。诸吏告度以日蚀甚。整衣时，引镜出，自觉镜亦昏昧，无复光色。度以宝镜之作，合于阴阳光景之妙。不然，岂合以太阳曜而宝镜以无光乎？叹怪未已。俄而光彩出，日亦渐明。比及日复，镜亦精朗如故。自此之后，每日月薄蚀，镜亦昏昧。其年八月十五日，友人薛侠者获一铜剑，长四尺，剑连于靶，靶盘龙凤之状。左文如火焰，右文如水波。光彩灼烁，非常物也。侠持过度，曰：“此剑侠常试之，每月十五日，天地清朗，置之暗室，自然有光，傍照数丈。侠持之有日月矣。明公好奇爱古，如饥如渴，愿与君今夕一试。”度喜甚。其夜，